



丸亀市  
MARUGAME CITY

# 議会だより

No. 102

発行日 2024年(令和6年)8月1日  
発行 丸亀市議会  
編集 広報広聴委員会  
TEL (24)8828  
市ホームページ  
<http://www.city.marugame.lg.jp/>



高校生が「丸亀大文化祭」



## 6月定例会 6月4日~21日

主な内容

- 特集 城泊紹介 ..... 2
- 議案質疑・委員会審査 ..... 4
- 請願審査・議案一覧・審議結果 ..... 7
- 一般質問 ..... 8
- 議会の動き・議会のヒトコマ ..... 15
- 議長選挙・人事案件・永年勤続表彰・編集後記 ..... 16

市民の皆様のご指導、ご鞭撻を願ひ申し上げ、就任のご挨拶いたします。

議長並びに副議長に選任されましたことは、誠に光栄であるとともにその重責に身の引き締まる思いです。人口減少や少子高齢化、物価の高騰をはじめ市政の課題は山積しております。誰一人取り残されない社会の実現に向け、市民に開かれ、市民とともに歩む市議会を目指し、二元代表制として議会の権能を十分に発揮できるように尽力するとともに、円滑な議会運営に努めてまいります。

議長並びに副議長に選任されましたことは、誠に光栄であるとともにその重責に身の引き締まる思いです。



丸亀市議会副議長  
横川 重行



丸亀市議会議長  
福部 正人

正副議長就任あいさつ

平成21年4月丸亀市議会初当選以来、丸亀市議4期目。

令和6年

視察



大手一の門



2階内部

ゲストは大手一の門から人力車に乗って入城します。

ここで和太鼓の演奏が披露されます。

令和6年2月15日

市議会は城泊事業開始前に、視察を行いました。

内部



寝室



天井



欄間



長押飾り



家具



お膳



床の間

内部は大名家の生活がしのばれるよう昔のまま保存されています。

◆家具・照明…専門家監修のもとで購入しています。

◆お膳…香川県漆芸研究所と連携し京極家のお膳を復元しています。

オープニング  
セレモニー

令和6年5月21日

丸亀城 城泊 オープニングセレモニー



市議会を代表して、議長が祝辞を述べました。



7月スタート

特集

# 丸亀城 城泊を 紹介します



宿泊場所となる延寿閣別館は、昭和8年に麻布にあった丸亀藩京極家の江戸藩邸の一部部材(床まわり・天井・長押・欄間など)を移築使用して建てられたものです。会議や茶会、客間などに活用されていました。



延寿閣別館

改修前



令和5年

改修  
工事

令和5年から本格的な  
改修工事が始まりました。



令和6年

完成

これまで市議会では城泊開始に向け、市からの報告をもとに改修費用や運営体制について協議を重ねてきました。

この城泊が丸亀城の新たな魅力となり、文化と観光の振興に貢献し、地域の活性化につながるるとともに、「丸亀」の名前を全国に、そして世界の人々に知ってもらい、多くの方が丸亀を訪れることを願っています。

令和6年2月に完成しました。



# 6月定例会

令和6年6月定例会を6月4日から6月21日まで開催し、補正予算をはじめ、各種条例改正などを審議しました。ここでは主な質問と討論、審議結果などを掲載します。

- 4日
  - ・ 議案第59～64号
  - || 提案理由の説明
  - ・ 議案第65号
  - || 提案理由の説明、討論、採決
- 6日
  - ・ 議案第59～64号
  - || 質疑、委員会付託
- 7日
  - ・ 総務委員会
  - ・ 都市環境委員会
- 10日
  - ・ 教育民生委員会
- 13～14日、17～18日
  - ・ 一般質問
- 21日
  - ・ 議案第59～64号及び請願第2号
  - || 委員長報告、討論、採決
  - ・ 議案第66～68号
  - || 提案理由の説明、質疑、討論、採決

議案  
質疑  
委員会  
審査

## 補正予算 議案第59号

### 住宅用火災警報器設置委託料

補正額：396万円

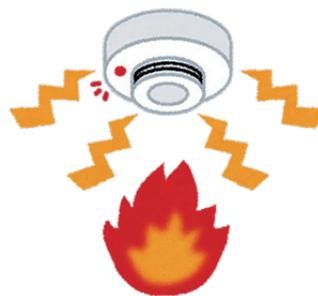
65歳以上の住民税非課税世帯における給付・設置申請件数が大きく伸びており、不足が見込まれることから増額する。

Q

給付条件に示す世帯全員が65歳以上の世帯の割合は。

A

高齢者の火災を防ぐため戸別訪問による当該事業の周知・啓発、給付・設置を行っているが詳しい家族構成は把握していない。今後必要であれば確認する。



## 補正予算 議案第59号

### 生活支援緊急給付金事業（定額減税補足給付分）

補正額：9億7,515万2千円

昨年11月に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく物価高騰対策のため実施する事業。

Q

補足給付に関する国からの交付金と、給付金と事務費を合わせた事業費に大きな乖離があるがその要因は。

A

本市では令和5年度の個人住民税を基に給付対象者を2万2,000人と想定しているが、国は令和4年度に実施した家計急変世帯への給付実績を基に1万6,000人と想定しているため、乖離が生じている。

**補正予算**

議案第59号

**耐震改修促進事業**

**補正額：2,198万円**

未耐震住宅へ戸別訪問による啓発や耐震診断補助金の拡充、非課税世帯への耐震改修補助の増額を行う。

**Q**

補助の引き上げ額、対象者など拡充の内容と適用時期は。

**A**

耐震診断の補助額を現行の9万円から13万6千円に引き上げ、補助率を10分の10とする。この拡充は2年間限定である。耐震改修補助は、市県民税が非課税の世帯を対象に、工事費用100万円を超える部分について3分の2補助、上限50万円の上乗せを行う。いずれの補助も今年4月1日に遡及して適用する。

**Q**

耐震診断補助制度で、市耐震改修促進計画期間の令和7年度末まで用件を拡充し、国の補助金基礎額上限の13万6,000円まで全額補助とした理由は。

**A**

まずは耐震診断補助制度を拡充し、市民の耐震対策のきっかけづくりとするためである。

**Q**

非課税世帯への耐震改修補助制度は、100万円を超える部分について市単独の上乗せ補助を行うものの、一定の自己負担が生じる。市耐震改修促進計画に定める目標値達成に向け自己負担の軽減が必要ではないか。

**A**

耐震改修の上乗せ補助は個人の財産に対する補助金という側面もあるため、公平性の観点から一定の自己負担は必要と考える。費用軽減につながる低コスト工法の周知に努め民間住宅の耐震化を推進したい。



**補正予算**

議案第59号

**生活支援緊急給付金事業(新規非課税等世帯及び子ども加算分)**

**補正額：2億7,844万1千円**

令和6年度に新たに住民税非課税又は住民税均等割のみ課税となった世帯へ10万円給付等を行う。

**Q**

対象世帯の内訳は。

**A**

令和4年度と令和5年度の課税状況を比較し、非課税世帯約1,000世帯と住民税均等割りのみ課税世帯約800世帯を合計した約1,800世帯が新たに給付対象となるが、現在の経済状況を加味して2,200世帯と想定している。

**条例改正**  
議案第61号

**附属機関設置条例の一部改正**

医療的ケア児の受け入れ方針やガイドラインの改定等、医療的ケアの実施に関する全般的な内容を協議する、丸亀市医療的ケア運営協議会を設置するため、所要の改正を行う。

**Q** 医療的ケア児の受け入れ決定までのプロセスは。協議会のメンバーは。

**A** 保護者からの相談内容の聞き取りと主治医からの意見書を合わせて申込内容を確認し、学校・保護者・医師による連携相談後、保護者の承諾をもって決定となる。メンバーは専門的知見を持つ医師や元校長、養護教諭などを想定している。

**工事請負契約の締結**  
議案第63号

**飯山北コミュニティセンター改築工事**

株式会社郡家工務店と工事請負仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

**Q** 契約金額に係る物価高騰の影響の程度は。

**A** 平成29年から30年にかけて建設された城坤コミュニティセンターと比較すると、建築費用は平米単価で約1.4倍である。

**工事請負契約の締結**  
議案第64号

**丸亀城帯曲輪石垣復旧等工事**

鹿島建設株式会社四国支店と工事請負仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

**Q** 市内に仮置きしている石材を搬入し積み上げる順番は。最終的な完成予定費用は。

**A** 城内から最後に搬出し丸亀市漁協周辺に仮置きしている石材から積み上げる予定である。完成予定は令和10年3月で、工事の総額は約53億円を見込んでいる。



丸亀城石垣復旧等工事の様子

請願  
審査  
結果

請願第2号

「健康保険証の存続を求める意見書に関する請願」

丸亀地区労退職者協議会  
丸亀市政を考える会

●請願の趣旨

他人の情報との紐づけや、医療機関窓口での通信トラブルが報告されているマイナ保険証に対する国民の不安が解消されないまま、現行の健康保険証廃止が決定され、国民皆保険制度の根幹が揺らごうとしている。

マイナ保険証の任意取得の原則を明確にし、国民の不安が払拭されるまで現行の健康保険証存続を求め、意見書を国に提出するよう要請する。

●審査結果 不採択

■討論

【賛成】 渡邊 一馬

通信インフラの障害によるトラブルやカードを持ち歩く紛失リスク、マイナポータルへの不正ログインに関する市民の不安が解消されていない。

【反対】 大前 誠治

患者本人の薬剤情報や診療情報に基づくよりよい医療が受けられるなど多くのメリットがある。我が国の医療DXを進める上で基盤となる仕組みであり、現行保険証との併用期間を設け、安心・確実な保険診療の環境を整備している。

【賛成】 中谷真裕美

国民の不安が払拭されるまで現行の保険証を残せば、新たな資格確認書等の交付に係る膨大な手間と税金は不要である。

令和6年6月定例会で審議された議案

議案番号	件名
第59号	令和6年度丸亀市一般会計補正予算(第2号)
第60号	丸亀市下水道条例の一部改正
第61号	丸亀市附属機関設置条例の一部改正
第62号	丸亀市少年育成センター条例の一部改正
第63号	工事請負契約の締結(丸亀市飯山北コミュニティセンター改築工事)
第64号	工事請負契約の締結(丸亀城帯曲輪石垣復旧等工事)

議案番号	件名
第65号	公平委員会委員選任の同意
第66号	令和6年度丸亀市一般会計補正予算(第3号)
第67号	工事請負契約の締結(垂水小学校プール改築工事)
第68号	物品の購入(塵芥収集車(2t車級パッカー車)3台)
請願第2号	健康保険証の存続を求める意見書に関する請願

議案の概要等はこちらからご覧いただけます。



令和6年6月定例会 賛否が分かれた議案等の審議結果

議員名 ( )内は所属会派	議案名	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
			渡邊一馬(市民クラブ)	守家英明(市民クラブ)	角野仁美(市民クラブ)	中谷真裕美(会派無所属)	東由美(志政会)	神田泰孝(会派無所属)	水本徹雄(会派無所属)	岡田剛(会派無所属)	廣田勝也(志政会)	武田孝三(志政会)	香川勝(志政会)	川田匡文(亀城会)	横川重行(市民クラブ)	加藤正員(市民クラブ)	大西浩(市民クラブ)	竹田英司(亀城会)	三宅真弓(志政会)	多田光廣(亀城会)	福部正人(公明党)	内田俊英(公明党)	真鍋順穂(亀城会)	横田隼人(志政会)	山本直久(亀城会)	大前誠治(志政会)
請願第2号	健康保険証の存続を求める意見書に関する請願	不採択	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	◆	×	×	×	×	×

○は賛成、×は反対した者です。なお、◆は議長のため採決には参加していません。

※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。

## 一般質問

### クーリングシェルの指定を



守家英明議員  
(市民クラブ)



**Q** 本年4月施行の改正気候変動適応法により、市町は暑さから避難するための冷房の効いた施設、いわゆる「クーリングシェルター」を事前に指定でき、「熱中症特別警戒アラート」が発令された場合に一般に開放することが義務付けられたが、本市の指定状況は。

**A** 産業生活部長 指定には、一定の施設基準に加え、民間施設の場合には協定の締結が必要である。現在、当該指定施設はないが市民に身近

な公共施設の指定に向け、施設管理を委託している関係団体と早急に調整する。

加えて、本市と包括連携協定を締結する民間事業者へ協力を仰ぐとともに、市内事業者にはホームページ等を通じて施設を募集する。熱中症の発症リスクが高い高齢者等の避難場所としての活用が見込まれることから、市民の健康被害を防止する上でも、早急に対応する。

#### その他の主な質問項目

●教育現場の諸問題 ●災害対策 ●再生可能エネルギーに関する条例制定

### ボートレース丸亀と地域貢献



香川 勝議員  
(志政会)



**Q** 8月末から6年ぶりに丸亀で開催のSGレースに向け、本定例会でも議場でPRポロシャツを着用しているが、売り上げ目標や意気込みは。

**A** モーターボート競走事業管理者 ファン待望の国内最高峰SGレースの開催により、新規ファンを獲得し、180億円程度の売り上げを達成出来るよう、他ボートレース場とのコラボキャンペーンをはじめ、関係者一丸で精力的に活動する。

**Q** これまで一部収益が市の公共施設建設や教育事業等で活用されてきたが、今後の地域貢献への取り組みは。

**A** モーターボート競走事業管理者 事業収益は、日本財団を通じてた公益事業や市財政の繰出金として様々な施策に活用されるほか、子供の健全な育成と多世代交流の拠点として整備したグリーンまるがめ、モーヴイまるがめのイベント充実を図るなど、今後も地域貢献に取り組んでいく。

#### その他の主な質問項目

●免疫負債 ●熱中症対策

## 一般質問

### 人口減少対策



武田孝三議員  
(志政会)



**Q** 市の推計を上回る速度で人口減少が進む中、地域産業の振興や教育・職業訓練の充実、若者の定住促進による地域経済の活性化と労働力の定着を促す施策が必要と考える。人口減少と少子高齢化への対応策を強化し、持続可能な発展を目指す本市施策の展望は。

**A** 市長 これまで給食費無償化や移住支援の充実、観光振興に取り組んできた。移住者増加の明るい兆しはあるが、人口減少対策継続の必要

性を認識している。一方人口減少の傾向は長く続くと見込まれ、国が示す施策の方向は「人口が減少しても暮らしの利便性や快適性を損なわないこと」にシフトしている。

本市でもデジタルや多様な人材の新たな力を活用し、積極的なデジタルトランスフォーメーションや、官民連携、地域間連携の推進により限られたリソースの中で産業活性化、地域活性化を図り、持続可能な地域社会の構築に総合的に取り組んでいく。

#### その他の主な質問項目

- デマンド交通 ● 総合排水計画

### 消防団の待遇改善を



竹田英司議員  
(亀城会)



**Q** 消防団員には出勤時に手当が支払われているが、準公務員という立場上受ける様々な制約や、災害時の巡視や対応がその負担感に見合っていないか。他市町の平均報酬との比較と報酬増額に向けた考えは。

**A** 消防長 団員報酬の引き上げは、新規加入団員の増加や途中退団者を減らす一定の効果はあると認識しているが、令和3年の報酬等見直しの通知を踏まえ、本市では令和4年

から年額報酬及び出勤報酬を国の示す標準額に増額しており、他市と比較しても遜色ない状況である。他市の動向を注視していくとともに、消防団員が活動しやすい環境や機器、施設の整備を優先して進める。



#### その他の主な質問項目

- 広島小中学校を活用した不登校対策 ● ゼロカーボンシティと電動無人芝刈り機

## 一般質問

一般質問

### 市民の食料安全保障確保を



真鍋順穂議員  
(亀城会)



**Q** 安定した食料確保への不安が国内外で高まったことを背景に、食料・農業・農村基本法が改正された。良質な食料が「合理的価格」で安定的に市民へ供給されるための本市の施策は。

**A** 市長 市民の食料安全保障の確保は、秩序ある田園住宅都市の形成と農業・農村の振興を図るための重要な課題と捉えている。食料の合理的な価格として、高騰する資機材費等を適正に反映させるに

は、生産者から消費者に至るまで全ての関係者の理解が必要不可欠であるが、国が物価上昇分を上回る賃上げを目指す方針を打ち出したことから、今後農産物を含む物価上昇があった場合でも、買いやすい環境が整備されたいと期待している。

市でも、国や県、関係団体と連携し、合理的な価格形成への理解が広がるよう、機会を捉えた周知と関係者全体の合意形成を図る。

#### その他の主な質問項目

- 新市民会館の開館に向けて

### 災害ボランティアの充実を



大西 浩 議員  
(市民クラブ)



**Q** 災害ボランティアの活動評価やフィードバックが、ボランティアの成長や質の向上に繋がりを、より良い支援体制の構築が期待できる。地域や組織のニーズに合わせた災害ボランティア活動の充実と長期的な取り組みを求めるため、持続的な支援体制の構築が必要と考えるが市の見解は。

**A** 市長 発災直後から親善都市の七尾市へ継続的に職員を派遣してきた中で、特に災害ボランティアセンターの活動拠点機能の重要性を実感

し、本市が被災した場合に備え、センター運営主体の市社会福祉協議会と円滑な災害支援が実現できるよう体制の構築を進める。また、持続的な支援体制構築に向け、災害救護活動を行う各団体が役割を果たし、得意分野で最大限力を発揮できるよう連携の強化に努める。



#### その他の主な質問項目

- 市職員の採用と人員確保

## 一般質問

### 若者が暮らしやすい街づくりを



角野仁美議員  
(市民クラブ)

**Q** 加速する高齢化や若者人口減少の抑制には、若者が住みやすく子育てしやすい環境の実現や移住者の増加が重要と考える。そこで、若者への大規模なアンケート調査や、意見交換会・若者議会を開催し、直接受け取った若者の声を市政に反映しては。

**A** 市長 豊かで暮らしやすいまち丸亀の実現を目指し、小中学校給食費やこども医療費の無償化など、若い世代の負担軽減に資する多様な取り組みを展開してきた。来年度策定の

第三次総合計画に若い世代の意見を反映するため、従来の市民アンケートに加え、若い世代を対象としたアンケートを実施予定である。

また、意見交換会や議会形式は参加のハードルが高く、限定的な意見聴取になるリスクがあるものの、より深く若者の考えやニーズを知ることができ、メリットも大きいことから、計画の策定段階で気軽に参加できるワークショップのような意見聴取の方策を検討する。

#### その他の主な質問項目

- 健康と観光の向上 ●待機児童解消

### 動画でシティプロモーション



廣田勝也議員  
(志政会)

**Q** 地方自治体が移住者の増加や人口流出防止のため様々な施策を実施する中、特に子育て支援の充実が少子化時代を乗り越える鍵と考える。そこで、市民の評価も高い給食費無償化など子育て世代向けのシティプロモーション動画を作成し、全国に発信しては。

**A** 市長 市では、昨年度発信のワイケーション動画をはじめシティプロモーション動画を制作してきたが、子育て世代を対象とした動画制作

は人口減少対策施策の一つとして効果的と考える。

「子育てに力を入れるまち」、「子育てに優しいまち丸亀」の魅力を様々な角度から伝えられるような動画を制作し、公式YouTubeだけでなく、移住フェアのイベントでも活用し若い世代に向けた広報活動に取り組みとともに、市民にも市の魅力を再認識してもらえるよう広く周知に努める。

#### その他の主な質問項目

- 綾歌健康づくりふれあいセンター ●総合運動公園施設

## 一般質問

### 有機給食の拡充を



加藤正員議員  
(市民クラブ)



**Q**

生産者の素材供給を有効的に  
行うため有機野菜の供給を随時

使用する。

**A**

機給食を継続して実施し、ふだ  
んの給食にも可能な範囲で有機食材を

**Q**

令和4年度、県内初の有機給  
食を提供して以降、実施回数

**A**

増加や、保育所での実施など取り組み  
を拡充してきた本市で、更なる拡充が

**Q**

期待される今年度の実施計画は。

**A**

受け入れ、それを考慮した献立にしては。

**Q**

このほか学生を対象に期日前投票の  
「学生投票立会人」を引き続き募集す

**A**

発ポスターの募集により、未来の投票  
率向上を目指す。

このほか学生を対象に期日前投票の  
「学生投票立会人」を引き続き募集す

るとともに、本市「二十歳の成人式」  
での模擬投票や「投票所VR動画」を

市公式YouTubeで公開するなど機  
会を捉え啓発に努める。また、若者の

投票率向上をテーマに意見交換会を継  
続して実施し、未来を担う若者が政治

や選挙に関心を持ち投票行動につな  
がる新たな施策を模索していく。

**A**

幹をなす制度の一つと認識し、  
子どもへの塗り絵うちわ配付や選挙啓

**Q**

投票所で子どもへの記念品贈  
呈や高校生を投票立会人に任命

**A**

総務部長 選挙は民主主義の根  
幹をなす制度の一つと認識し、

**Q**

呈や高校生を投票立会人に任命  
するなど若者の政治参加意識の醸成の

**A**

ため全国で様々な取り組みがなされ、  
本市議会でも若者と意見交換会を重ね

**Q**

てきた。来年の市長・市議選に向け、  
大型小売店での期日前投票の準備も進

**A**

んでいるが、投票率の向上については民  
主主義を守り育てるための取り組みは。

一般質問

#### その他の主な質問項目

- 消滅可能性自治体 ●重層的支援体制

#### その他の主な質問項目

- 公用車の公売 ●人づくり石垣プロジェクト
- 市職員の人材確保と育成 ●児童手当のキャンブル使用

## 一般質問

### 不法投棄情報システム(仮)



神田泰孝議員  
(会派無所属)



**A** 産業生活部長 本市では、ホームページ等による注意喚起、看板の設置や巡回パトロールを実施している。また、不法投棄の通報があれば、警察等と連携して現場を確認し、

**Q** 本市でも定期的に問題となる不法投棄には、即時通報の仕組みが即時撤去と抑止力向上に有効と考える。今年度運用開始の道路損傷情報システムに追加する形でLINEと連動した不法投棄情報システム(仮)を作成しては。

費用や運用面を担当部署間で連携して協議、検討する。



現在運用中の道路損傷情報システムのご利用はこちらから

#### その他の主な質問項目

- 利用しやすい公園 ● 不登校問題 ● 給食の誤嚥対策 ● パブリックアート兼フォトスポット

### 福祉避難所の課題は



渡邊一馬議員  
(市民クラブ)



**A** 市長 発災時の施設状況や施設職員の被災状況を早期に確認でき、施設間で協力が可能となる広域的な連携体制構築に向けた取り組みが重

**Q** 能登半島地震では、避難生活で特別の配慮が必要な高齢者や障がい者、乳幼児等の要配慮者を受け入れる福祉避難所として事前に指定していたが開設できない施設もあり、福祉避難所の不足による災害関連死が広がる危険性が指摘されたが、本市の福祉避難所に係る課題は。

**A** 市長 現在、本市は福祉避難所として計26か所の施設と協定を締結している。災害時遅滞なく開設し、円滑に運営するためのマニュアル作成を進めているが、まずは、地域の方へマニュアル作成過程で明確になった運営方法などの周知に取り組む。

**Q** 災害時の福祉避難所運営に必要な課題である。

**A** は、地域、施設、行政の連携が必要ではないか。

#### その他の主な質問項目

- ひきこもり支援の現状

## 一般質問

### 誰もが安心してエアコンを 使える支援を



中谷真裕美議員  
(会派無所属)

**Q** 経済的理由で設置が困難な世帯への支援は。生活困窮世帯へエアコン購入費や電気代への補助を行う自治体も多々あり、本市でも補助の

**A** 健康福祉部長 今年5月末現在、97世帯、全生活保護世帯の12・2%がエアコン未設置である。

**Q** 災害級の猛暑へ危機感を持つ対策が急がれる。そこで、エアコンの使用は命綱ともいえるが、未設置の生活保護世帯数は。

**A** 健康福祉部長 エアコン購入や電気代の経済的支援については考えていない。市社会福祉協議会の「あすたねっと」における、生活困窮者自立支援事業や生活福祉資金の貸付制度など既存制度の周知を積極的に行うとともに、生活困窮者のニーズをとらえ適切な支援につなげていく。

#### その他の主な質問項目

- 国保40歳未満の健診 ●若い世代への支援

### 平和の尊さを次世代に



水本徹雄議員  
(会派無所属)

**Q** 終戦から79年を迎え、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えることが重要と考える。戦争体験された語り部の話を保存し、小中学校の平和学習や図書館で視聴が出来るよう、市の平和メッセージ事業と丸亀市遺族連合会が連携し「平和の語り部」のDVDを制作、配布してはどうか。

**A** 市長公室長 平和メッセージ動画の制作は、市内在住の語り部の方が丸亀でも戦争の影響があり、身近にも戦争を体験した人がいるという

一方、丸亀市遺族連合会の平和の語り部事業は、本市の事業と同様、戦争体験や平和への思いを伝える取り組みであることから、まずは情報共有などの連携を図り、DVD制作や活用等について財源を含めて協議、検討する。

#### その他の主な質問項目

- 熱中症対策 ●垂水橋架け替え ●公衆トイレの整備 ●安全な公共工事

## 議会の動き

4・5・6月

### 4月

- 4日 各派会長会
- 12日 各派会長会  
議会運営委員会
- 16日 全員協議会  
教育民生委員会協議会  
広報広聴委員会
- 18日 各派会長会  
議会運営委員会
- 24日 臨時会  
各派会長会  
議会運営委員会
- 25日 各派会長会

### 5月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 総務委員会協議会  
広報広聴委員会
- 24日 議会運営委員会  
全員協議会
- 27日 各派会長会

- 28日 各派会長会  
議会運営委員会

### 6月

- 4日 本会議  
各派会長会  
広報広聴委員会
- 6日 本会議
- 7日 総務委員会  
総務委員会協議会  
都市環境委員会  
都市環境委員会協議会
- 10日 教育民生委員会  
教育民生委員会協議会
- 13日 本会議  
議会運営委員会
- 14日 本会議
- 17日 本会議  
広報広聴委員会
- 18日 本会議
- 20日 市民会館整備特別委員会

- 21日 本会議  
総務委員会協議会  
教育民生委員会協議会  
各派会長会

### 他市議会の視察受け入れ

他市の議員、職員が本市の施策を視察しました。

- 5月8日 岡山県瀬戸内市  
「こどもの遊び場 グルーン・モーヴィ」
- 5月10日 兵庫県加西市  
「生活困窮者支援事業」
- 5月14日 福岡県芦屋町  
「ボートレースまるがめの運営」
- 5月15日 兵庫県尼崎市  
「ボートレースまるがめの運営」
- 5月16日 鹿児島県薩摩川内市  
「コミュニティによるまちづくり」
- 6月5日 福井県坂井市  
「丸亀城延寿閣の利活用」

## 議会のヒトコマ

8月27日からボートレースまるがめで開催されるSG競走「ボートレースメモリアル」の機運を高めるため、21日の本会議では出席者全員がおそろいのPRポロシャツを着用しました。



議会を  
見に来ませんか

市議会では、原則、本会議や委員会等の会議を公開しています。会議当日、傍聴受付をすればどなたでも傍聴できます。傍聴希望の方は、市役所5階議会事務局までお越しください。傍聴の受付は、会議開始の15分前から先着順で行います。会議日程は市ホームページや市公式LINEで配信しています。

6月定例会

議長に福部正人

副議長に横川重行を選出

6月定例会初日、三宅真弓議長、香川勝副議長から辞職願が提出されました。選挙の結果、議長に福部正人議員、副議長に横川重行議員が選出されました。

議長選挙結果

副議長選挙結果

◎福部 正人	22票	◎横川 重行	14票
中谷真裕美	2票	武田 孝三	9票
		中谷真裕美	1票

市民会館整備特別委員会副委員長の変更

横川副議長が副委員長を辞任し、守家英明議員が副委員長に選任されました。

▼副委員長

(旧)横川 重行 ↓ (新)守家 英明

人事案件

今期定例会で審議された人事案件は次のとおり(敬称略)

▼公平委員会委員

仲多度郡多度津町東浜 石合 由明

▼中讃広域行政事務組合議会議員

(旧)横川 重行 ↓ (新)大西 浩

▼香川県広域水道企業団議会議員

(旧)福部 正人 ↓ (新)内田 俊英

永年勤続4名に表彰状を伝達

第100回全国市議会議長会定期総会、第86回四国市議会議長会定期総会において、各表彰規程に基づき、4名の議員が表彰状を授与されることとなりましたので、今期定例会で表彰状を伝達し、その功績をたたえました。

◆全国市議会議長会

《議員在職15年以上》

加藤 正員

《議員在職20年以上》

横田 隼人

《議員在職25年以上》

横川 重行

大前 誠治

◆四国市議会議長会

《議員在職20年以上》

横田 隼人



大前誠治議員

横川重行議員



横田隼人議員



加藤正員議員

編集  
後記

先日、有機野菜が入った学校給食のTV報道がありました。そのTV取材で「今日のニンジンは、甘くておいしかった。」と笑顔で答えてくれた子どもが印象的でした。

市の取り組みに対する市民の反応は、私たち議員が大いに関心を持っているところです。そういう市民の声・反応をもとに市民から負託を受けた議員が議会で質問などを行います。

そうした内容を掲載している「議会だより」では、学校給食だけでなく、市政の様々な課題について、議員の意見、市の考えなどが分かかります。ぜひご覧ください。市民の皆様からの声を待っています。

広報広聴委員

加藤 正員